



株式会社 アンダー SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 山田 友紀

SDGsの達成に向けた取り組み

インターネットを通じて『地域活性化』や『子どもたちへの教育支援』に貢献していく

- 当社はインターネットを通じて顧客の課題を解決している企業です。これからも真正面からお客様と向き合い、お客様のビジネス成果を最大化する付加価値を創出をしていきます。
- インターネットの知見を活かして地域や地域企業の魅力を発信することで、さいたま市の経済発展に貢献していきます。
- 同業者や自治体と連携して事業を行っていくほか、地域のイベントにも積極的に参加していきます。
- 地域の学校へ出張研修等を行うことで、子どもたちへ学習機会を提供し、インターネットやSNSの知識、また危険性を教えていきます。



【指標】

| | | | | | |
|---------------------|-------|------|---|-------|---------------|
| 地域の同業者や自治体等のパートナーの数 | 2024年 | 5社・先 | ⇒ | 2030年 | 100社・先 (+95社) |
| 子どもたちへの学習機会の提供 | 2024年 | 1回/年 | ⇒ | 2030年 | 12回/年 (+11回) |

自己成長、社会貢献、待遇面、働くことの喜びなど、従業員によって異なる価値観を吸い上げて具現化し、一人一人の働きがいや幸福度を高める

- 人事制度（目標管理制度や定期的な面談等）の導入を進めていくほか、有給休暇の取得率100%を目指します。
- 従業員の『リスキリング』について積極的に支援していくため、WEB関連以外の資格についても、幅広く資格手当を支給していきます。
- 当社独自の休暇制度拡充や福利厚生制度の充実化等、誰もが活躍できる制度を順次導入していきます。



【指標】

| | | | | | |
|-----------------------|-------|-----|---|-------|------|
| 有給休暇の取得率 | 2024年 | 28% | ⇒ | 2030年 | 100% |
| 資格手当の支給数 | 2024年 | 2件 | ⇒ | 2030年 | 20件 |
| 誰もが活躍できる制度や福利厚生制度の導入数 | 2024年 | 0件 | ⇒ | 2030年 | 5件 |

業務範囲の拡大により、年齢、性別、国籍を問わず活躍できる会社を目指す

- 年齢、性別、国籍を問わず活躍できる会社を目指していることから、事業や業務範囲（ネット、飲食、その他）を拡大し、誰もが活躍できる職種のある会社を実現します。
- 再就職したい女性を積極的に支援していくほか、女性リーダーや管理職を計画的に育成していきます。



【指標】

| | | | | | |
|-------------------|-------|--------|---|-------|---------|
| 事業や業務範囲の数 | 2024年 | 3事業/職種 | ⇒ | 2030年 | 20事業/職種 |
| 事業拡大による外国人従業員の雇用数 | 2024年 | 0名 | ⇒ | 2030年 | 5名 |

地域や顧客にやさしい会社を目指す

- 環境に配慮した社内の仕組みを導入し、随時更新していきます。
- 法令、諸規則と社会的規範を順守し、適切な情報管理と保護の徹底を通じて顧客や地域からの信頼を得ていきます。

